

平成25年度寒川町まちづくり推進会議幹事会（第4回）

～会議概要～

日時：平成26年1月29日（水）
午後2時00分～4時00分
場所：東分庁舎2階第3会議室

出席者 菊地会長・横手副会長
幹事：小笠原委員、齊藤（雅）委員、齊藤（正）委員、木立委員
委員：新保委員、右城委員、平本委員、押味委員
事務局：伊藤、吉田

- 1 開会（事務局：伊藤）
- 2 あいさつ（菊地会長）
- 3 議題（議事進行：横手副会長）
 - (1) 町民活動団体向けアンケート報告書について
 - 簡易版の送付について（送付文の報告・内容の修正）
 - 詳細版の取りまとめ方向について（委員からのご意見を踏まえて）

資料1：団体への送付文（案）については修正案の提示があった。

次期推進会議に迷惑がかからないよう、スタンスをはっきりしておいたほうがよいということ（推進会議が町に何か仕組みを提案すると勘違いされないようにする必要がある）と、頂いた意見等を踏まえれば、町の見解を踏まえて回答するとしたほうが良いので、10行目以降の内容を下線部のようにしたらどうか。

頂いたご意見等につきましては、当推進会議としても十分認識し、今後、協働のまちづくり活動を促進していくため、町において作成される協働の仕組みづくりなどに反映されるよう、努めてまいります。

また、寄せられた町に対するご意見については町の見解を求めその内容を後日回答いたします。なお・・・

<上記の前半3行の趣旨については、幹事会での理解を受け、内容については会長・副会長のあずかりとした。>

<後半の2行の内容については、町の見解まで聞いて回答する必要はないという意見（齊藤（正）委員、木立委員、平本委員）があったが、結論には至らず、推進会議での論議となる。>

資料2 アンケート（案）について

設問1のコメントについて

①（右城委員）資料2-1の内容について、中身は分からないが条例があるのを知っていることを、認知度が進んでいるような書き方ではなく、知っているのは約3割で、約7割の人は内容を知らないということを強め、そのことを踏まえ、条例の認知度を高めることが課題であるとしたらどうか。（書体の強調含め修正することとした）

② 設問5のコメント

次のとおり修正することとした。

「住民投票については、できるようにしておいた方が良いという意見が約60%を占めました。この結果を真摯に受け止め、対応していく必要があると考えられます。」

(その他のご意見：齊藤(雅)委員)

○各項目の「自由意見」を「提出されたご意見」としたらいかがか。

④ 設問9のコメント

関心があるが、連携するかどうかは分からない団体も、慎重な回答が多い状況に入れているのは問題があるので、次のようにしたらいかがか。

・・・団体が40%を占めました。声かけの仕方が肝要と思われます。

⑤ 設問10のコメント

丁寧な言い方にした方がよいので、次のようにしたらいかがか。

・・・点等があるという回答でした。協働を進めて行く上で多くの重要なご指摘が寄せられたと思ひます。

⑥ 設問11のコメント

町民みんなで取り組む雰囲気があるかどうか分からないとした団体を、あると思わないと回答した団体と一緒にして、合計70%の団体が雰囲気はあまり高くないと感じているとは言えないので、次のようにしたらいかがか。

「あると感じている団体と、あると思わない団体は拮抗している状態でした。」

⑦ 設問15のコメント

賛成の団体だけに触れるのではなく、反対の団体のことも触れて、次のようにしたらいかがか。
約8割の団体が賛成でした。反対の団体からも改善のためのご意見を頂きました。

<できるだけご意見の反映をするよう整理し、修正内容は会長副会長の預かりとした>

(2) 次回推進会議での各部会の報告と、最終の取りまとめの方向について

○各部会から状況の報告(齊藤(雅)委員、押味委員、小笠原委員、菊地委員)
推進会議に向けては各部会から資料を提出頂き、会議当日状況報告頂くこととした。
(事務局への資料提出は2月18日(火)までにお問い合わせすることとした。)

○議題(4)の庁内アンケート(案)について

庁内アンケート(案)については、各委員にも意見を求め意見があれば事務局に提出頂き、町民参加研究部会で取りまとめて(案)を修正し、次回推進会議に諮ることと了解された。
(アンケート(案)に関する意見提出は事務局へ2月7日(金)までにお問い合わせすることとした。)

○スケジュール(案)については、任期末に向けての内容を事務局からの案としてお示したものの、6月に推進会議を任期中の最後の会議として開催することは共通認識として確認。
<スケジュール(案)に関しては推進会議で確認することとし、各委員は(案)について意見あれば提出頂くことになった。>

(3) 協働を可能とする仕組みの検討に向けて

- アンケート結果を踏まえ、仕組み(案)のたたき台をどのように考えていくか
プロセス・スケジュール等について

○本件については時間等の状況もあり、協議できなかったため今後の対応となった。

4 その他

(意見) 幹事会の幹事に熟年パワー社会還元研究部会の方が入っていないのは違和感がある。
＜事務局＞ここで幹事である熊谷委員(民生委員選出)が選出団体の都合で委員交代となるため、次回推進会議で幹事を選出する際にご検討頂いたらいかがかと考えます。

また、若林委員(PTA選出)について選出団体の都合により交代したいとの連絡があり、当日会議の内容も多くなることが予想されますので、事務局としては推進会議での委嘱式はしない方向で進めていきたいと考えている。

＜事務局＞1月の広報で公募委員の募集をしています。現役の委員さんはもちろん、皆さんのお知り合いなどにお声がけお願いした。